

会議録

会議の名称	第7回 部活動地域展開検討委員会
開催日時	令和7年12月17日(水) 15時～16時45分
開催場所	市役所5階 5-1会議室
出席者	江崎委員長、赤羽副委員長、碓井委員、堀池委員、宮坂委員、谷本委員、川又委員、高橋委員、太田委員、窪田委員、真崎委員、安部委員、木島委員、冠委員、郡司委員
事務局	教育部教育指導課 下斗米課長、松岡主幹
議題	1 体験会の説明 2 令和7年度部活動地域展開に向けたアンケート結果報告書について 3 座間市部活動地域展開基本方針(素案)について
資料の名称	1-1 バレーボール体験会 開催要項 1-2 バレーボール体験会 チラシ 2-1 報告用【児童・生徒用】部活動地域展開意向アンケート結果資料 2-2 報告用【保護者用】部活動地域展開意向アンケート結果資料 2-3 報告用【教員用】部活動地域展開意向アンケート結果資料 3 座間市部活動地域展開基本方針(素案)資料
会議の結果	
議題1 議題2 議題3	1 体験会の説明、質疑 2 令和7年度部活動地域展開に向けたアンケート結果報告書の説明、質疑 3 座間市部活動地域展開基本方針(素案)について説明、質疑
議事の概要	
委員 (スポーツ課)	バレーボール体験会について説明。 (資料1-1・2参照)
事務局	令和7年度部活動地域展開に向けたアンケート結果報告書について説明 (資料2-1・2・3)

	～協議における主な意見等～
委員	保護者アンケートの回答率が低いのはなぜか。
事務局	アンケートをLINEで実施したので見落としがあったと推察する。
委員	次回行うときには、LINEではない方が回答率が上がる。
委員	教員アンケートの問7では、現在の部活動ならできるが、地域クラブになると・・・の回答になっているのではないか。一律全職員の回答ではない。
委員	小学校はクラブ程度で、顧問はしていないのになぜアンケートをとったのか。
事務局	今後地域クラブとなったときに、兼職兼業となるため。
委員	結果をどのように活かすのかが大切である。回答数が少ないからダメという訳ではない。 回答数が少なくても100%の回答率であっても同様の結果かと思うので、このアンケートは活かせると思う。
委員	事前に報告書を見たかった。配慮をしてほしい。
	座間市部活動地域展開基本方針（素案）説明 （資料3参照）
	～協議における主な意見等～
委員	第3章の令和9年度から先行種目実施となっているが、決め方や選び方はどうなっているか。
事務局	地域の受け皿、専門部の方に聞きながら、本年度中に決定していきたい。
委員	中学校体育連盟（以下「中体連」という）のことに対しての記述がないが、今後どのように関わるのか。 また、中体連がどのように考えているのか分かれば聞きたい。
事務局	上位組織となる県や全国の中体連が決まっていけないので何もわからない状況である。

委員 基本方針なので具体的なことは明記しなくてよいのではないか。概ねこれでよいと思う。

委員 小学生のアンケートでは、「バドミントン部に入りたい」が1位だが、現在同部は2校しかないため、この差をどのように埋めるのかが課題である。

委員 部活動地域展開は、うまく進んでいるところが少ない状況で自治体の手腕にかかっている。
中体連には、取り組んでもらえるよう伝えないといけない。考えてはいると思う。変更もいままでにしてきている。
文化部についても同様。

委員 指導者の報酬はどれくらいの想定か。また、責任の所在等決めていく必要がある。

委員 様々なことを国で決めてくれるとよい。

事務局 国からの情報をしっかりキャッチしていき、それを座間市にどのような体制づくりをするのか考えていきたい。